

JST 戦略的創造研究推進事業（CREST・さきがけ・ACT-X）2023 年度研究提案の募集開始

このたび JST は、戦略的創造研究推進事業「CREST」「さきがけ」「ACT-X」において、2023 年度の研究提案募集を開始いたしました。ご関心のある多くの方々のご応募をお待ちしております。

2023 年度の募集領域は、2021 年度、2022 年度に発足した研究領域と 2023 年度に発足する新規研究領域が対象となります。

また、各研究領域の募集説明会をオンラインセミナー形式（Zoom ウェビナー形式）にて開催いたします。

詳細につきましては、募集要項および研究提案募集ホームページをご覧ください。

<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

●募集締切

さきがけ・ACT-X : 2023 年 5 月 30 日（火）正午 厳守

CREST : 2023 年 6 月 6 日（火）正午 厳守

募集締切までに e-Rad を通じた応募手続きが完了していない研究提案については、いかなる理由があっても審査の対象とはいたしません。余裕を持って、早めにご提出をいただくようお願いいたします。

●研究提案を募集する研究領域

〔CREST〕

- ◇「量子・古典の異分野融合による共創型フロンティアの開拓」
（研究総括：井元 信之）
- ◇「海洋とCO₂の関係性解明から拓く海のポテンシャル」
（研究総括：伊藤 進一）
- ◇「ナノ物質を用いた半導体デバイス構造の活用基盤技術」
（研究総括：齋藤 理一郎）
- ◇「細胞操作」
（研究総括：宮脇 敦史）
- ◇「社会課題解決を志向した革新的計測・解析システムの創出」
（研究総括：鷺尾 隆）
- ◇「分解・劣化・安定化の精密材料科学」
（研究総括：高原 淳）
- ◇「基礎理論とシステム基盤技術の融合による Society 5.0 のための基盤ソフトウェアの

創出」※

(研究総括：岡部 寿男)

◇「データ駆動・AI 駆動を中心としたデジタルトランスフォーメーションによる生命科学研究の革新」

(研究総括：岡田 康志、研究総括補佐：高橋 恒一)

◇「未踏探索空間における革新的物質の開発」※

(研究総括：北川 宏)

◇「生体マルチセンシングシステムの究明と活用技術の創出」※

(研究領域統括：永井 良三、研究総括：入來 篤史)

〔さきがけ〕

◇「量子・古典の異分野融合による共創型フロンティアの開拓」

(研究総括：井元 信之)

◇「海洋バイオスフィア・気候の相互作用解明と炭素循環操舵」

(研究総括：神田 穰太)

◇「新原理デバイス創成のためのナノマテリアル」

(研究総括：岩佐 義宏)

◇「社会課題を解決する人間中心インタラクションの創出」

(研究総括：葛岡 英明)

◇「計測・解析プロセス革新のための基盤技術の構築」

(研究総括：田中 功)

◇「物質と情報の量子協奏」

(研究総括：小林 研介)

◇「文理融合による人と社会の変革基盤技術の共創」

(研究総括：栗原 聡)

◇「地球環境と調和しうる物質変換の基盤科学の創成」

(研究総括：山中 一郎)

◇「加齢による生体変容の基盤的な理解」

(研究領域統括：望月 直樹、研究総括：三浦 正幸)

◇「持続可能な材料設計に向けた確実な結合とやさしい分解」

(研究総括：岩田 忠久)

◇「複雑な流動・輸送現象の解明・予測・制御に向けた新しい流体科学」

(研究総括：後藤 晋)

◇「社会変革に向けた ICT 基盤強化」

(研究総括：東野 輝夫)

◇「物質探索空間の拡大による未来材料の創製」

(研究総括：陰山 洋)

- ◇「パンデミックに対してレジリエントな社会・技術基盤の構築」

(研究総括：押谷 仁)

- ◇「生体多感覚システム」

(研究領域統括：永井 良三、研究総括：神崎 亮平)

[ACT-X]

- ◇「次世代 AI を築く数理・情報科学の革新」

(研究総括：原 隆浩)

- ◇「トランススケールな理解で切り拓く革新的マテリアル」

(研究総括：竹内 正之)

- ◇「生命現象と機能性物質」

(研究総括：豊島 陽子)

- ◇「リアル空間を強靱にするハードウェアの未来」

(研究総括：田中 秀治)

※CREST-ANR 共同提案を募集する研究領域

以下の2研究領域では、日仏共同研究グループによる共同研究提案も募集しています。ANR 共同提案の募集締切は、6月5日(月)10時/中央ヨーロッパ時間 ですので、ご注意ください。

[CREST]

- ◇「未踏探索空間における革新的物質の開発」(研究総括：北川 宏)

- ◇「基礎理論とシステム基盤技術の融合による Society 5.0 のための基盤」(研究総括：岡部 寿男)

- ◇「生体マルチセンシングシステムの究明と活用技術の創出」(研究領域統括：永井 良三、研究総括：入來 篤史)

●研究提案募集ホームページ(随時更新)と Twitter について

募集要項のダウンロード、各研究領域の募集説明会や面接選考日に関する情報の掲載など、最新情報を発信しています。応募をお考えの方はぜひご覧ください。

<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

また、このウェブサイトでお知らせする情報の一部は、戦略的創造研究推進事業の Twitter にも掲載します。

https://twitter.com/JST_Kisokenkyu

●研究提案募集に関する問合せ先

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）戦略研究推進部

[募集専用] E-mail : rp-info@jst.go.jp